

こんなことができます!

テストの作成から  
実施後の処理まで  
アドバイスします



夢

テスト理論の普及と教員の  
テストリテラシーの向上

人間発達文化学類

高木 修一

TAKAKI Shuichi

准教授 言語学博士

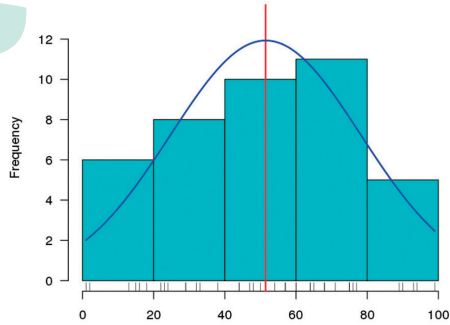
専門分野

英語教育学 (テストニング・リーディング)

特許情報、著書、論文

「回帰分析」『教育・心理系研究のためのデータ分析入門』2012.6

「多肢選択式問題は公平か—記憶保持の強さから—」『STEP BULLETIN Vol 23』2011.11



Red vertical line shows the mean.

あるテスト得点のヒストグラム



客観性の高い数量化データに基づいたアプローチを用いて、英語教育学における学習メカニズム（主にリーディング）と評価が専門

です。具体的には、英語教育を中心に、より妥当性の高いパフォーマンス評価やルーブリック評価について検討を進めています。今までの研究成果として、量的データの統計処理に関する書籍や多肢選択式読解問題の錯乱肢に関する論文を執筆しています。今後も、学習者の英語能力をより精緻に測定できる評価方法を検討していきたいと考えています。

想定するパートナー

各自治体の教育委員会など

具体的なお提案

テストは実施者にとっても受験者にとっても負担が大きいです。その負担を少しでも減らせるよう、テスト作成への助言や、実施したテストの分析、そして効果的なフィードバック方法の提案など、ご協力します。

具体的な連携、事業化のイメージ

テスト作成への助言、実施したテストの分析

これまでの取組事例

中高の英語教員を対象とした教員免許更新講習において、さまざまなテスト（評価）の役割とテスト作成から実施後の処理に関する講習を行っています。

教育  
学習支援

健康  
福祉  
防災  
都市計画  
地域  
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ  
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク  
材料

エネルギー

ものづくり  
技術

社会基盤

フロンティア

